

取扱説明書

maxell

リモコン

RC-R103/RC-R102/RC-R101/RC-R100 RC-R026H/RC-R024H/RC-R021H

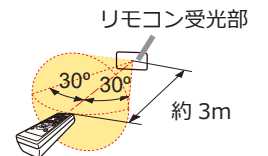
このたびは弊社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本品はプロジェクター用のリモコンです。対応機種につきましては、弊社のホームページをご確認ください。詳しくはご使用になるプロジェクターの説明書をご覧ください。(添付別紙ご参照)

本品には次のものが含まれています。万一不足のものがあれば、すぐにお買い上げの販売店へご連絡ください。

1. リモコン
(図 1、図 2 (図 3) をご参照ください。)
2. 取扱説明書

リモコン送信について

本品は、プロジェクターのリモコン受光部へ信号 (Class 1 LED) を送って機能します。リモコン信号は、受光部への入射角度上下左右に各 30°、距離約 3m の範囲で有効です。
リモコン受光部については、プロジェクターの説明書をご覧ください。



〈お知らせ〉

- プロジェクターの受光部に強い光が当たらないようにしてください。
- プロジェクターの受光部とリモコンの間に物を置かないでください。
障害物があるとリモコンが利かないことがあります。



QR93651

電池を入れる

1. 電池カバーを外してください。
2. リモコンの中に表示された極性表示（⊕、⊖）を確認し、電池の向きを合わせて入れてください。電池は法令に沿って適正な非充電式のマンガンまたはアルカリの単3型乾電池を使用してください。

図 1、図 2（3）をご参照ください。

3. 電池カバーをもとのように閉じてください。



警告

電池の取扱いを誤ると、破裂や損傷、液漏れを生じて、火災やけが、周囲の汚染の原因となります。以下のことに注意してください。

- 必ず指定品をご使用ください。
- 交換するときは、二つ同時に、同じ型名の、新しい（未使用の）電池に交換してください。型名の異なる電池を一緒に使用したり、新しい電池と古い電池を一緒に使用したりしないでください。
- 傷や凹み、さび、液漏れなど、損傷のある電池を使用しないでください。
- リモコンに入れるときは、リモコンの極性表示に従って正しく入れてください。
- 充電したり半田付けしたりなど、電池を加工しないでください。
- リモコンをしばらく使用しないときは、電池を外して保管してください。
- 火気や水気を避け、暗く、涼しく、乾燥した場所に保管してください。
- お子様やペットが届かないところに保管してください。
- 液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液を拭き取り、新しい電池に交換してください。漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。
- 廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例）などに従ってください。



破裂注意

図 1

(RC-R103, RC-R102, RC-R101, RC-R100)

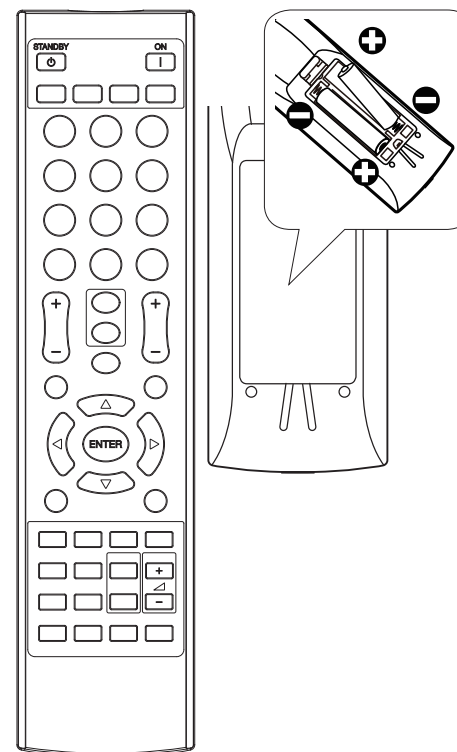
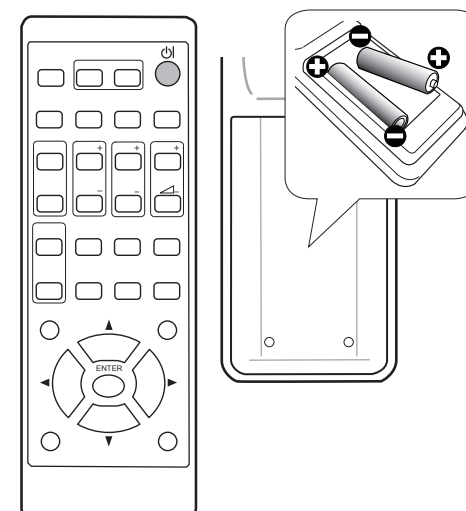


図 2

(RC-R026H, RC-R024H, RC-R021H)



〈お知らせ〉

- 本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複製、転載しないでください。
- 本書に記載している挿絵は、説明のための一例です。ご購入いただいた製品とは若干の相違がある場合があります。